



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2018-2019年度 鯖江ロータリークラブ

2018-19年度 国際ロータリーテーマ

インスピレーションに
なろう



2018-19年度 第2650地区スローガン

ロータリーを学び、実践し、
発信しよう; Enjoy Rotary



鯖江ロータリークラブ会長方針

和をもって貴しとする

会長 酒井 芳則

第2855回
7/20(金)

7月第3例会

点鐘:12:30

クラブアッセンブリー
ガバナー補佐訪問

第2856回
7/27(金)

7月第4例会

点鐘:12:30

委員長方針発表

第2857回
8/3(金)

ガバナー公式訪問

4つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率69.7%

7/20(金)
第2855回
例会報告

鯖江商工会議所 3階中ホール

開 会 点 鐘
四 っ の テ ス ト
ロ - タ リ - ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

会 長 挨 拶



酒井 芳則 会長

今回と来週は、私たちのクラブ意識調査をしたと思います、お手元のチェック表の問いの空白欄に、思いや意見を記入

してください。帰りに回収いたしますのでお願いします。

今回は木村昌弘パストガバナー様にクラブアッセンブリーの前に、「職業奉仕の現状」と題してのお話をいただきます。ロータリーの奉仕理念は、人間が本来心の奥に持っている目に見えない精神、他人に役に立ちたいという心を発掘し、育てていくことです。これが、生命力であり、原点でもあります。すなわち何らかの役に立ちたいという気持ちを推進し、実行し広げていこうという運動なのだと思います。奉仕は決して自己犠牲を強要するものではありません。寛容な心で人のために尽くすことは、自分のためになるのですと言われていました。クラブ報告者の背表紙に寄せさせていただきました言葉と、4つのテストを胸におき、貴方のアイラブロータリーをよろしくお願いします。

幹 事 報 告



牧野 友美 幹事

職業奉仕について、先日私と奉仕部門長の窪田さんが京都へ行ってきました。そこで出された話が深刻だと感じ、お伝えします。

職業奉仕というものが、社会・国際・青少年の各奉仕の中に埋没するのではないかと懸念があることです。具体的に、鯖江RCでは「スポーツ吹き矢」を青少年・社会奉仕の2トップで行います。それは子ども達が障がい児という事で社会奉仕。一方、その子ども達を育てる為の青少年奉仕であるという考えからです。その話は、田村県会議員から持ってこられ、鯖江・王山各ライオンズ等と合同で行います。その事務局が惜陰小学校で、帰山市会議員にお世話になっています。県議や市議のスキルをもって行われるので、職業奉仕であると思われれます。他クラブでは高校生に税務署の人を呼んで、税金や消費税の話をする事を職業奉仕、当クラブで社会奉仕としている就職模擬面接も職業奉仕など、全部職業奉仕にしているそうです。日本のロータリアンはRIに提言してRIが進めるのは、根幹である職業奉仕を放棄するものであると危惧する意見、日本がガラパゴス状態の危険があると警鐘が鳴らされました。

ロータリーソング



「我らの生業」

桑原 重之
ソングリーダー

交通安全啓発うちわ配布



7月16日(月・祝)午前6時30分から鯖江市東公園陸上競技場で行われた「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」において、当クラブでは運営スタッフとともに、参加者に「交通安全啓発うちわ」を配布しました。

この「うちわ」は鯖江市が作成。デザインには当クラブが2年前から鯖江市らとともに取り組む「交通安全市民体操サバンのおやくそく体操」の登場キャラクターとともに交通安全標語などがプリントされ、作成にあたり当クラブも協賛をさせていただきました。

当日は早朝よりラジオ体操ですがすがしい汗を流された親子など約1,000名の参加者に、うちわを配布しました。交通事故ゼロはみんなの願い。交通安全を心がけましょう!

鯖江ローターアクトクラブ



鯖江ロータリークラブの提唱する鯖江ローターアクトクラブでは7日11日に総会を開催しました。2018-19年度会長 佐野 優 君より「創造」のテーマのものと抱負も力強く語られました!

このローターアクトクラブは地域社会のニーズを組み取り、奉仕活動を行い、親睦を深めようという目的でつくられた18歳から30歳までの学生、社会人男女で構成される活動団体です。全世界に広がるロータリークラブの指導の元、結成された青年のための国際的なクラブです。鯖江ローターアクトクラブは、鯖江ロータリークラブの提唱で1974年に創立。月2回程度の例会やさまざまな奉仕イベントの企画や参画を通して学びと友情を育んでいます。少数精鋭のメンバーで頑張っていますが、会員拡大が喫緊の課題。ぜひ皆様、アクト例会にご出席いただき、ご指導と応援をよろしくお願いいたします!

RI第2650地区 ガバナー補佐

卓話 木村 昌弘 様

テーマ

「職業奉仕の現状について」



皆さんこんにちは。本日は、アッセンブリーをメインに訪問しましたが、卓話で何か話してくれと昨日言われました。さて、何を話そうか考えていましたが、先ほど牧野幹事が話された、先日行われた地区のクラブ奉仕担当者会議における様々な要件に関する問題点を、私なりに咀嚼した事を話そうと思いません。実は最近、ロータリークラブの担当者会議等になかなか出席できずにいました。文化財保護審議会の代表をしている関係で、三国町・三国港の日本遺産認定に関する事にどっぷり浸かっていて、最近ようやくひと段落したところに、今回の役目をいただきました。

この度の牧野幹事のお話を聞くにつぎ、先日の日曜日の研修会に反応して、様々な点に問題意識を持っているという意味では、鯖江ロータリークラブは進んでいると感じました。流れに反応しているのか呼応しているのか、あれこれは別に、職業奉仕に関して一生懸命勉強しているクラブであるという意味で、鯖江ロータリークラブは尊敬に値します。クラブの活動報告書を見ると、模擬面接は本来の職業奉仕ではなく社会奉仕であるという区分けをしています。その点も他のクラブにはないところです。そこで、RIと各クラブの考え方をどう協調していくのか、必ずしも協調しなければならないわけではありませんが、RIの流れは世界的な流れであり、それを自分たちはどう考えていくのかということなのです。

かれこれ10年ほど前にさかのぼりますが、CLP(地区ではDLP)が推奨されました。その時からの始まりである、日本人が考える職業奉仕とRIや世界のその基本的な考え方にズレがありました。RIも、世界の潮流はこうだというのを示し始めているから、いよいよ顕在化してくるだろうと感じています。

職業奉仕や奉仕委員会の指針となるIRの指導書である職業奉仕の手

クラブアッセンブリー



酒井芳則 会長:活動報告書基本方針及び運営方針読み上げ

木村昌弘 ガバナー補佐:ガバナー公式訪問が、有意義になる様に、新聞でもより挙げられた良い事業はどんどん力を合わせてやりましょう。

清水康弘 会長エレクト:いつも疑問に思うが、RLIは委員会だろうか⇒RLIはロータリーのリーダーを養成する地区委員会です。委員会にするなら、研修委員会とすると良いと思われます。

小淵洋治 SAA委員長:例会時の携帯マナーモード・早退する人は卓話の途中に出ないなど、最低限のマナーを守っていただきたい。

小部隆允 会計副委員長:報告書読み上げ

窪田健一 奉仕プロジェクト部門長:「アジア太平洋プロジェクト」の、メガネレンズ残り575枚をタマンへ贈るために、10月頃に訪問団でバリ島に行きます。9/8スポーツ吹き矢で、発達障がい児育成支援をします。7/16「NHK巡回ラジオ体操」にて、ロータリアン7名出席、うちわを800枚ほど参加者に渡しました。

酒井優嘉 広報部門副委員長:報告書読み上げ。マイロータリーの登録を理事は必ずお願いしたい。新鮮な情報がお手元に届きます。

孝久治宏 国際奉仕委員長・ロータリー情報副委員長:報告書読み上げ

瀧花秀見 青少年奉仕委員長:9/8社会奉仕と一緒にスポーツ吹き矢を通して、発達障がい児の育成を図ります。

堀江邦旺 会員組織部門長・会員増強:会員組織は多様性のあるユニークな人材を求めている。個人の付き合いの中から、素晴らしい方を是非紹介ください。

引き・実践書によると、「倫理観を大事にして、中核的価値観の中の高潔性というところに含まれるもの」として統括されています。これが、世界の潮流と違っていただきたい。RIが10年以上も前から長期的に一貫して作ってきたCLPが示すもの(RIの考えが必ずしも正しいかどうかは別にして)と日本的な考えとの間に徐々に開きが出てきて、ついにあまりに開きが大きくなると、日本は世界におけるガラパゴスになりかねないという事でありませう。

そこで、我々のクラブとしてどういう共通認識と方向性を持ち、行動し、理念なりを学習するかが、具体的・現実的な問題になってくるでしょう。ところで、なぜ職業奉仕が入ってきたのかを語るときに、ロータリーの第2標語であるシェルドンの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる(He profits Most Who Serves Best)」において、「He」が「They」に書き換えられ、その後さらに「They」が「One」に書き換えられました。幸い和訳には主語がなく、その問題は起きずに済みました。現在では、元の「He」に戻ったのですが、それが意味するものは、歴史的な言葉を大事にしようという考えからであります。その考え方によって、前段の問題を乗り越えてきました。紆余曲折をしながら今日があります。

CLPを導入しようとなったときに、奉仕プロジェクトという部門において、その扱いの中で一番問題となったのは、職業奉仕であります。職業を通して社会に貢献しているわけで、奉仕プロジェクトの中の職業奉仕として社会貢献していると考えれば良いでしょう。

ポール・ハリスの「profitsはドルでもセントでもない。人生のsomethingである。社会に役立つ人間になる方法はいくつもあるが、最も間違いのない方法は、自分の職業にある」という言葉があります。皆さんも、自分の職業に高潔性を持ちましょう。

齋藤多久馬 会員選考委員長:旧鯖江北クラブさんととの合併で、市全域・越前町を含めた広域的観点を導入した職業分類を作成し、理事会に提出しているところです。

木村昌弘 ガバナー補佐:マイロータリーの登録は是非お願いしたい。色々必要なものが取れます。また、地区の話をつきつ捉えないうでいただきたい。情報の収集場所と割り切れれば良いと思います。増強については、単に数を増やすのではなく、如何にクラブを強くするかであります。

増永英彦 米山委員長・大島恒彦 R財団委員長・野呂和夫 会報委員長:報告書読み上げ

幸道森市 クラブ管理部門長:次年度の60周年には、クラブ管理部門でできるような企画します。

小部隆允 親睦委員長:100万円の予算が通りましたので、充実した親睦を行います。

瀧谷えみ子 ニコニコ委員長・佐野直美 出席委員長・吉田俊博 プログラム委員長:報告書読み上げ

桑原重之 ソング委員長:3名の委員がおりますので、ソングの指揮を持ち回ります。

総評:木村昌弘 ガバナー補佐

各委員会の決意を聞かせていただき、鯖江クラブはしっかりやっておられると思います。特に親睦にお金がたくさん予算付けされて、何を計画されているのか気になります。いろんな事を30分でこなす例会は、魅力があって次に繋がる形にしないと、細切れでおかしな事になりますので、自分達で相談しながら運営して行くのが望ましいと思います。

はじめてBOX報告

ガバナー補佐 木村 昌弘 様 鯖江IRCの皆様へ 酒井新会長の下新しい年度が有意義で輝かしい成果を達成できますようご期待申し上げます

酒井 芳則 会員 木村G補佐をお迎えして感謝いたします。ありがとうございます。

窪田 健一 会員 ガバナー補佐木村昌弘様をお迎えして

牧野 友美 会員 ガバナー補佐木村昌弘様をお迎えして

笹尾 昌敬 会員 "

増永 英彦 会員 "

小淵 洋治 会員 "

齋藤 多久馬 会員 "

清水 康弘 会員 "

深見 泰和 会員 今日はちょっと良いことがありました

大島 恒彦 会員 "

岩尾 顕治 会員 厚いですがゴルフに出歩いています

小部 隆充 会員 "

吉田 俊博 会員 ガバナー補佐木村昌弘様をお迎えして 先週いろいろな賞を頂き

小計 ¥ 45,000
累計 ¥ 121,000

日本事務局からのお知らせ
2018年7月のレートは、1ドル=110円です
(7月レート適用は、7月1日(金)以降に弊局口座へ着金対象)